

様式1

平成21年度観光部予算見積総括表

一般会計

平成21年度予算見積額	1,545,103 千円
平成20年度当初予算額	672,347 千円
差引増減額	872,756 千円
対前年度比率	229.8 %

(注)上記には、人件費を含まない。

観光部予算のポイント

予算総括表

項目	20年度	21年度			増減		
		通常	特枠	計	通常	特枠	計
総計	672,347	360,993	1,184,110	1,545,103	311,354	1,184,110	872,756
観光振興課	383,748	346,925	1,172,366	1,519,291	36,823	1,172,366	1,135,543
おもてなし課	14,385	14,068	11,744	25,812	317	11,744	11,427
花・人・土佐 であい博推進課	274,214	0	0	0	274,214	0	274,214

まずは、400万人観光、1,000億円産業への成長をめざして

～観光八策の推進～

平成21年度当初予算額 [平成20年度当初予算額(増減額)]

一策 効果的な観光PR・プロモーション活動の展開

巨大市場である首都圏を中心に、アンテナショップを活用した観光と物産の一元的な情報発信や、旅行会社へのプロモーション活動などを強化して、高知県の魅力をアピールし、誘客の増大に努める。市町村や観光コンベンション協会などのウェブサイトを有効活用し、県内の多様な観光地に関する交通アクセス、イベント、地域の特産品などの情報を、わかりやすく提供する取り組みを支援する。

新規施策、 拡充施策

(1) 観光振興推進事業費補助金 194,255千円 [175,626千円(+18,629千円)] **特: 40,387千円**

本県の観光振興事業を効率的、効果的に行うため、(財)高知県観光コンベンション協会が実施する、広報・誘致・受入事業等を支援する。

旅行会社等対策事業 11,694千円 [12,050千円(356千円)] **特: 3,144千円**

本県を訪れる際に旅行会社が支払う、本四連絡橋の通行料、貸切バス料金等の一部を助成することにより、旅行商品化を促し誘客増加をめざす。

【特枠】首都圏からの誘客を拡大するために、新たに高知龍馬空港を利用する宿泊を伴う旅行商品等に対して支援を行う。

- ・ 空港利用宿泊支援 2,000千円(全額特枠要求、@500円/人)
- ・ 本四連絡橋通行料支援 6,000千円(内、1,000千円が首都圏分で特枠要求、@20千円/台)

首都圏情報発信事業 31,701千円 [皆増] **特：31,701千円**

首都圏における広告掲示やイベントの開催、全国発信のマスメディアを活用した統一イメージでの広報を行うことにより、本県の認知度とイメージアップを図り、首都圏からの誘客につなげる。

主な事業

- ・東京モノレール浜松駅での広告掲示 (13,611千円)
- ・インターネット「るるぶ.COM」広告掲載 (2,520千円)
- ・プロ野球・Jリーグ公式戦、プロゴルフトーナメント大会を活用した「高知県フェア」等の開催 (9,935千円)

新

(2) 観光交流拡大事業費 1,051,473千円 [皆増]

特：1,051,473千円

「龍馬伝」の放送を最大限に活かし、全県的な観光振興につなげるため「土佐・龍馬であい博」を開催し、坂本龍馬をはじめとする幕末維新の偉人や豊かな自然や歴史・文化を全国に情報発信し、誘客を促進する。

また、持続的な観光振興を目指して、「花・人・土佐であい博」で始まった地域の取り組みを継続するとともに、新たな観光資源の発掘と磨き上げを促進し、県民全体で滞在型・体験型観光を盛り上げていく。

○広報媒体製作事業	233,816千円 [皆増]	特：233,816千円
○PR活動事業	15,183千円 [皆増]	特：15,183千円
○他県・企業との連携事業	567千円 [皆増]	特：567千円
○企業への依頼事業	900千円 [皆増]	特：900千円
○旅行商品造成事業	21,954千円 [皆増]	特：21,954千円

(3) 高知からよさこい発信事業 14,553千円 [5,691千円 (+8,862千円)]

特：8,933千円

「本家よさこい・高知」をアピールするため、よさこい祭りの受入態勢を強化するとともに、東京原宿スーパーよさこいに併せて開催される全国物産展「じまん市」に出展し、「土佐・龍馬であい博」や「本家よさこい・高知」を主とした観光PRと地域物産と連携した情報発信等を行う。

本家よさこい運営強化補助金

特：2,000千円

- ・追手門内のよさこい全国大会ステージを本番2日間の競演場として活用し、不足している競演場の確保や市内混雑の緩和に寄与する。

運営費補助金 (県2,000千円、高知市1,000千円)

スーパーよさこい事業

特：5,789千円

- ・「じまん市」における観光と物産PR、あったか高知踊り子隊の出場など。

にっぽんど真ん中祭りPR事業

特：1,144千円

- ・中部地区最大のよさこい祭りに、本家としての踊り子隊を派遣する。

(4) おもてなし推進調整事業 12,224千円 [2,128千円 (10,096千円)]

特：9,952千円

高知龍馬空港でのおもてなし事業 9,952千円 [皆増] **特：9,952千円**

高知龍馬空港を利用して高知県を訪れる観光客に対し、おもてなしの心をもって、お迎えし、お見送りをするとともに、龍馬伝を中心としたPRを行う。

(財団法人空港環境整備協会による空港環境対策事業の助成金(80%助成)の活用)

主な事業メニュー

- (1) よさこい祭～お盆の期間、バス乗降場及びタクシー乗降場での「おしぼり」「うちわ」「観光パンフレット」等の配布によるおもてなし。
- (2) 秋の連休期間、臨時観光案内所の設置及び高知県物産品の配布によるおもてなし。
- (3) 2階展示物コーナーのリニューアルや空港玄関前の花によるおもてなし。

(5) おもてなし基盤整備事業 7,218千円 [7,222千円 (4千円)]

観光案内板等整備事業費補助金 7,000千円 [7,000千円 (±0千円)]

市町村等が行う誘導標識、観光案内板の整備に対して補助し、旅行者の利便性向上を図る

二策 県内の観光地を結ぶ交通手段の確保

マイカーやバスでの来県が困難な、首都圏などから訪れる観光客の県内での観光周遊の利便性を高めるため、タクシー業界と提携して、観光タクシー制度を導入し、その拡大に努める。龍馬伝ゆかりの地などを新たに加えた周遊バスの運行体系を強化するとともに、鉄道から路線バスなどにつなぐ公共交通機関を使った周遊モデルコースの設定やウェブサイトを活用した案内情報の充実を図り、公共交通で観光できる態勢づくりを強化する。

(1) **観光振興推進事業費補助金** 194,255 千円 [175,626 千円 (+ 18,629 千円)] **特：40,387 千円** <再掲>

幕末維新タクシープラン事業 2,749 千円 [皆増] **特：2,749 千円**

新

認定を受けている「観光ガイドタクシー」を活用して、着地型の旅行商品として宿泊とセットで幕末維新をテーマとした5コースを売り出す。また、タクシー運転手を対象とした幕末に関する特別講座を実施する。

周遊観光タクシープラン事業 1,092 千円 [800 千円 (+ 292 千円)] **特：1,092 千円**

観光ガイドタクシーによる、通常料金より割安の周遊プラン(モデルコース)を企画する。また、駅等における乗降口の分離など、観光ガイドタクシーの差別化、制度定着に取り組む。

二次交通整備事業 8,760 千円 [13,477 千円 (4,717 千円)]

本県を訪れる観光客の二次交通対策として、「JR高知駅～はりまや橋～五台山～桂浜」を結ぶ「MY遊バス」の運行を行う。

なお、龍馬関係施設等を回る周遊バスについては、広域的な調整等による検討が必要であり、補正対応を予定している。

(2) タクシーの有効活用

新

全国的に広がりつつある「駅から観タクン」(観光案内なし、2時間5千円程度、基本的な観光ルートを設定、JR駅みどりの窓口などで発売)を四国及び本県に導入することにより、手軽にタクシーを利用して周辺の観光ができる仕組みづくりを進める。

三策 四国4県での受け入れ態勢の整備、PR活動の展開

四国観光立県推進協議会を母体とする推進組織を幅広い民間団体を含んだ組織に再編し、首都圏を中心とした情報発信や誘致活動を促進する。

四国観光立県推進協議会負担金 35,000 千円 [35,000 千円 (±0 千円)]

四国4県とJR四国により協議会を構成し、四国全体として取り組む方が効果的な事業や効率的な事業を推進する。今年、四国経済団体連合会との勉強会を開催するなど、幅広い民間組織も含めた新たな組織への再編を協議している。

主な事業

大手旅行会社や航空会社とのタイアップによる誘客事業や、東京観光プロモーション、旅フェア、東アジアを対象としたインバウンドフォーラム等が主な活動実績。

新

四国連携による優待レンタカー制度の導入

・航空機やJRで訪れた観光客に県内を周遊していただくための二次交通手段として、レンタカーの優遇制度の導入、観光情報満載のカーナビ情報の提供などについて、四国観光立県推進協議会と関係業界団体との協議によって実現をめざす。

四策 地域の自然・歴史・文化などを活かした県民参加による体験型観光資源の発掘と磨き上げの推進

「花・人・土佐であい博」で実践している地域イベントを、今後より良い旅行商品として、開催期間の延長や受入規模の拡大など、様々な視点で検証し、地域の組織とともに磨き上げる。

「龍馬伝」の放送を最大限に活かし、全県的な観光振興につなげるため、県・市町村・民間団体等からなる全県・重層的な組織化を図り、ドラマ館の運営や歴史ツアーの開催、まち歩き観光など県内全域での取り組みを展開する。

(1) 観光交流拡大事業費 1,051,473 千円 [皆増]

特：1,051,473 千円 <再掲>

新

○メイン会場事業	586,449 千円 [皆増]	特：586,449 千円
○イベント事業	21,773 千円 [皆増]	特：21,773 千円
○サテライト事業	100,000 千円 [皆増]	特：100,000 千円
○地域への支援事業	35,000 千円 [皆増]	特：35,000 千円

(2) 観光産業振興総合補助金 20,000 千円 [皆増]

特：20,000 千円

新

産業振興計画を具体的に推進するため、下記の事業を支援する。

観光産業振興事業費補助金

- ・市町村やNPO法人等が、地域アクションプランなどを具体的に推進するために実施する事業を支援する。

例) ア 地域資源を活かした新たなメニューづくり試作研究費、モニターツアー費など

イ 教育旅行誘致のための広域体験プログラムづくりのための勉強会経費やパンフレットの作成費、受入団体の安全管理講習会経費、説明案内板の作成費用など

ウ 効果的な情報発信のためのHP開設に係るコンサルへの委託料など

観光圏整備事業費補助金

- ・国の観光圏整備事業を導入し、広域的に市町村や民間企業が取り組む事業を支援する

予定事業内容：広域観光案内所（外国語対応を含む）の設置、広域観光案内板の新設、入込み客数調査、広域情報発信システムの導入、交通整備事業（タクシー・漁船・レンタサイクル等を活用した二次交通開発実証実験）など

補助率：国 4/10、県 2/10、市町村 2/10、民間団体等 2/10

地域コーディネート組織確立支援事業費補助金

- ・幡多6市町村が運営する幡多広域観光協議会の組織強化（法人格の取得、旅行業登録）のための支援を行う。

定額補助、併せて人的支援を予定。

「観光・地域物産」情報発信事業費補助金

- ・道の駅や直販所で、「観光と物産」の一元的な情報発信ができるよう支援する。

(3) 足摺海洋館管理運営事業 103,747 千円 [58,753 千円 (44,994 千円)]

特：50,326 千円

足摺海洋館の運営を(株)高知県観光開発公社に委託する。

〔特枠〕熱源等の改修に要する工事

五策 観光振興に寄与する人材の育成と活用

高知県の魅力を伝える観光ガイドや地域リーダーの育成をめざし、研修、アドバイザーの招致、モデル地区の顕彰などを実施する。

旅行形態の変化などに対応した、誘客力の高い観光コースの設定や高知県観光のブランド化、効果的なPRを展開するため、外部の人材をプロデューサーとして活用する。

(1) **観光交流拡大事業費** 1,051,473 千円 [皆増] **特：1,051,473 千円** <再掲> **新**
○ **プロデュース事業** 18,000 千円 [皆増] **特：18,000 千円**

(2) **おもてなしアクションプラン推進事業** 6,370 千円 [5,035 千円 (1,335 千円)] **特：1,792 千円**
観光ガイド育成事業 2,573 千円 [798 千円 (+1,775 千円)] **特：1,792 千円**
観光ガイド組織 (19 年度末 15 団体) の新規立ち上げや、レベルアップのための研修等を実施する。

六策 地域コーディネート組織の整備

教育旅行の誘致に実績のある「幡多広域観光協議会」をはじめとして、多様な観光資源を結びつけた広域観光ルートづくりや広域単位での観光案内、旅行手配の一括対応など、地域間の連携を促進する地域コーディネート組織の立ち上げを支援する。

観光産業振興総合補助金 20,000 千円 [皆増] **特：20,000 千円** <再掲> **新**
地域コーディネート組織確立支援補助金

七策 国際観光の推進

新たに観光関連団体を中心とした国際観光推進会議(仮称)を設置し、国際観光に関する戦略づくりや外国語表記など、外国人観光客の受入態勢の充実に取り組む。

国際観光推進事業 623 千円 [388 千円 (235 千円)] **特：247 千円**
国際観光推進会議(仮称)を設置し、官民一体となって国際観光を推進する意識の醸成と戦略の構築を行う。
【想定メンバー】旅行業、宿泊業、航空会社、主要観光施設、ゴルフ場、CV協会等 10 名程度

八策 産業間連携による新たな可能性への挑戦

地域独自の魅力を活かした新しい旅行形態であるニューツーリズムの推進を図るため、体験メニューの充実や農林漁家民宿の開設等の受入体制づくりを支援するとともに、ウェブサイトなどによる情報発信を強化する。

郷土料理のレシピの開発や地域色のある土産品づくりを支援することによって、宿泊施設や直販所、道の駅などで積極的に活用し、販売を促進することで観光消費額の拡大を図る。

地域地域の結節点である直販所などを地域観光の拠点として積極活用する取り組みを支援する。

(1) **観光交流拡大事業費** 1,051,473 千円 [皆増] **特：1,051,473 千円** <再掲> **新**
○ **観光八策推進事業** 1,666 千円 [皆増] **特：1,666 千円**
○ **地域事業への補助事業** 35,000 千円 [皆増] **特：35,000 千円**
(2) **観光産業振興総合補助金** 20,000 千円 [皆増] **特：20,000 千円** <再掲> **新**